

2019年12月5日
イオン株式会社

「第1回 日経SDGs経営大賞 社会価値賞」受賞

イオンはこの度、SDGsを経営と結びつけることで事業を通じて社会、経済、環境の課題解決に取り組み、企業価値の向上につなげた企業を評価する「第1回 日経SDGs経営調査」において、大賞に次ぐ部門賞※¹の1つである「日経SDGs経営大賞 社会価値賞」を受賞しました。

イオンは、ご来店くださるあらゆるお客さまに安心してお買物いただけるよう、「認知症サポーター」の従業員を増やすとともに、「サービス介助士」などの資格取得を推進しています。また、バリアフリー、ユニバーサルデザインを取り入れた施設の環境整備や、防災拠点としての機能を果たすショッピングモールづくりに努めています。さらに、天候や気温に左右されることなく楽しめるモールウォーキングをはじめとした健康増進の取り組み、お客さまとともに地域のボランティア団体等の活動を応援する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン※²」などの長年にわたる社会貢献活動を評価いただき、この度の受賞となりました。

また、イオンでは、「イオン 脱炭素ビジョン2050」や「持続可能な調達方針・2020年目標」、「イオングループ食品廃棄物削減目標」といった中長期目標を策定し、持続可能な社会の実現に向けた活動を続けております。さらに、人権を尊重し、多様な人材の活躍を支援するダイバーシティの推進についても、グループを挙げて取り組んでいます。

イオンは今後も、地域の皆さまとともに事業活動を通じた社会の課題解決に向けて取り組んでまいります。



12月5日に開催された表彰式

※1 部門賞：「SDGs戦略・経済価値賞」、「社会価値賞」、「環境価値賞」の3賞があります。

※2 「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」：毎月11日にお客さまにお渡しする“黄色いレシート”を、応援したいと思うボランティア団体の名称と活動内容が書かれた店内設置の箱に投函いただくと、レシート合計額の1% 相当の品物をイオンから各団体に贈呈する取り組みです。